

## 12 大野の整合（苫田郡鏡野町）

写真



解説

岡山県内の中新統は新見市などの西部地域では備北層群、津山盆地では勝田層群と呼ばれている。津山市の西に隣接する鏡野町瀬戸の香々美川右岸の丘陵地の縁には、勝田層群高倉層の砂岩泥岩互層ならなる高さ約30mの露頭がある。ここは、昭和31年に県の天然記念物に指定された。この地層が堆積する時代には、この地に海が侵入しており、そこに流れ込んだ土砂を含む水流からまず砂が落ちて堆積し、後から泥がゆっくりと堆積して一組の砂岩泥岩層を作り、これが何度も繰り返されてできたものである。

提供者 氏名 能美 洋介 所属 岡山理科大学